

2019年5月7日

600グリッド天井を生かして自由なレイアウトが可能

建築照明器具 SmartArchi(スマートアーキ) スクエアプラスタイプを発売

「建築に自由を与える。」をコンセプトに開発



【SmartArchi(スマートアーキ) Float Light Architectural Square + Type】

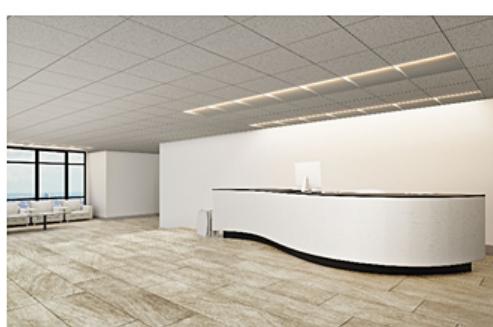
(左：1枚タイプ 中：2枚タイプ 右：ウォールウォッシュタイプ)



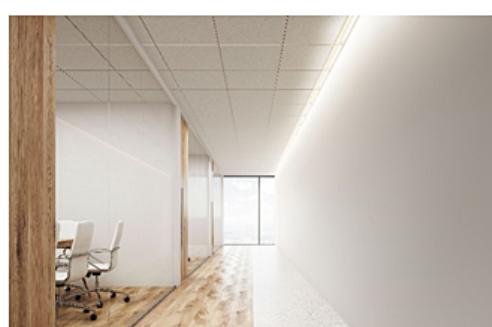
【会議室（使用イメージ）】



【フリースペース（使用イメージ）】



【受付（使用イメージ）】



【通路（使用イメージ）】

品名	SmartArchi(スマートアーキ) Float Light Architectural Square + Type(スクエアプラスタイプ)		
タイプ	1枚タイプ	2枚タイプ	ウォールウォッシュタイプ
光色	5000K(昼白色)・4000K(白色)・3500K(温白色)・3000K(電球色)		
演色性	Ra83		

光源寿命	40,000時間(光束維持率 85%)		
品番数	17品番(※1)		
希望小売価格(税抜)	60,000円	90,000円	53,000円
発売日	2019年6月1日		

パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社は、「建築に自由を与える。」をコンセプトに展開している建築照明器具SmartArchi(スマートアーキ)の品ぞろえを拡充。600グリッド天井を生かしながら、自由なレイアウトができる「Square + Type(スクエアプラスタイプ)」合計17品番を新たにラインアップし、2019年6月1日より発売します。高い空間価値が求められるテナントオフィスの受付やフリースペース、会議室、通路などにおすすめです。

オフィス空間では、その企業のアイデンティティーを表現すると共に、人が健康的に働くことができる高い空間価値が求められています。本製品は600グリッドのシステム天井に適合し、上質な光による空間演出が可能な照明器具です。新築やリニューアルされたオフィスビルに予め設置された600グリッドのシステム天井を生かしながら、機能性とインテリア性を両立できます。天井すべてを張り替える必要がなく、照明器具を入れ替えるだけで、品格のある空間価値を実現することができるため、テナントオフィスにおすすめです。

例えば、受付は、企業イメージを高めるために、品格のある空間に演出。フリースペースは、コミュニケーションを促すカジュアルな雰囲気を演出。会議室は、集中したミーティングのために中心感のある空間を演出。通路は、開放感のあるすっきりとした空間を演出します。

SmartArchiは、ソフトとハード両方の視点から照明の性能を追求。人の感性に寄り添い、建築の一つの素材でありながらも、建築の創造性を広げていく照明器具を目指していきます。

<特長>

1. 600グリッド天井を生かしながら自由なレイアウトができる
2. 導光パネルの採用により、建築化照明のしつらえを照明器具で実現
3. インテリアに溶け込むツヤを抑えた反射板・本体塗装

※1:在来天井用取付枠(1枚タイプ・2枚タイプ用)5品番を含む

【お問い合わせ先】

照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター

0120-878-709(受付9:00~18:00)

ライフソリューションズ社 ライティング事業部 ライティング機器BU 営業推進部

電話:06-6908-1131(代表 受付 9:00~17:30)

【特長】

(1) 600グリッド天井を生かしながら自由なレイアウトができる

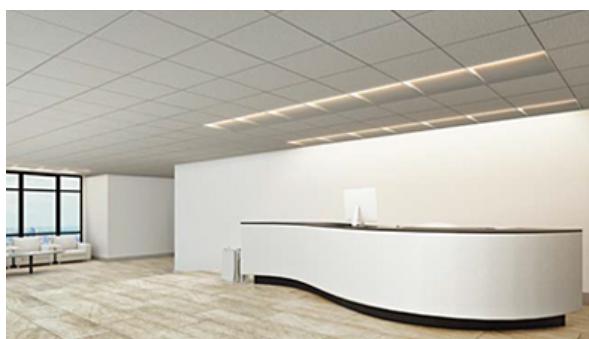
共用部(受付、会議室、通路、フリースペース)の機能・イメージに合わせて、600グリッド天井を生かしながら、レイアウトの自由度が高い3タイプ(1枚タイプ、2枚タイプ、ウォールウォッシャ)を品ぞろえ。色温度は、5000K(昼白色)・4000K(白色)・3500K(温白色)・3000K(電球色)の4光色から選べます。



1枚タイプ

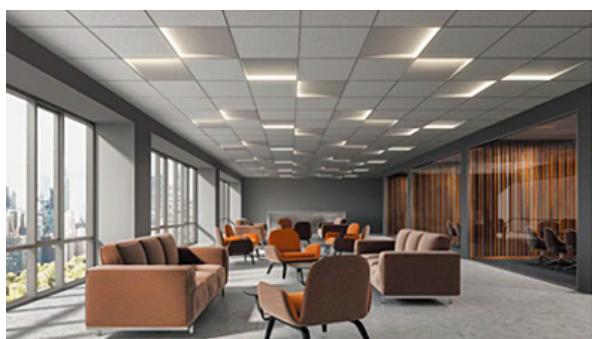


【受付】(1枚タイプ、温白色)



企業イメージを高めるために、品格のある空間に演出

【フリースペース】(1枚タイプ、温白色)



コミュニケーションを促すカジュアルな雰囲気を演出

【会議室】(1枚タイプ、白色)



集中したミーティングのために中心感のある空間を演出

【通路】(ウォールウォッシャタイプ、白色)



開放感のあるすっきりとした空間を演出

(2) 導光パネルの採用により、建築化照明のしつらえを照明器具で実現

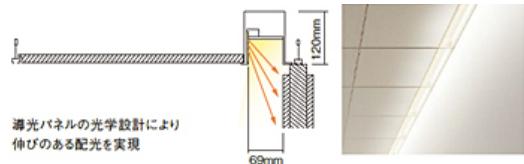
当社独自の光学設計技術による導光パネルを採用することで、空間に設置した際に、照明器具でありながら、照明器具のように見えない、建築化照明のしつらえを実現しています。

【1枚タイプ・2枚タイプ】



導光パネルの光学設計により、会議室として必要な机上面照度500 lxを確保しながら、間接照明の調節を実現。

【ウォールウォッシャタイプ】



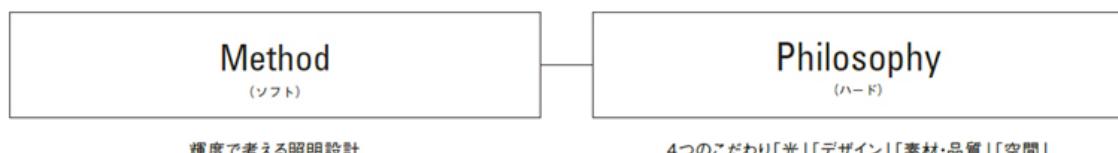
(3) インテリアに溶け込むツヤを抑えた反射板・本体塗装

ツヤを抑えた反射板・本体塗装(高反射高拡散白色粉体塗装)により、映り込みが少なく、インテリアに自然に溶け込みます。

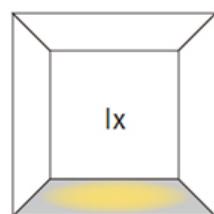


【ご参考】

SmartArchiは「建築に自由を与える。」をコンセプトに、ソフトとハード両方の視点から照明の性能を追求しています。

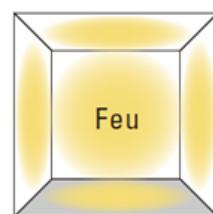


Method (Soft) 輝度で考える照明設計



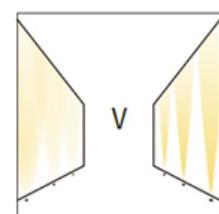
Ix(ルクス) 水平面の明るさ

ルクスとは光があたっている平面、一般的には床面や机上面などの水平面の明るさのことを指します。主に、作業で必要な明るさの単位として使われます。



Feu(フー) 空間の明るさ感

人は空間を見るとき、床だけを見るのではなく無意識に天井や壁も見ています。Feu(フー)はそれらの影響を総合的に捉えて数値化した空間の明るさ感指標です。



V(ヴィー) 光のメリハリ度

屋外のような暗い空間では、同じ明るさでも光のメリハリ度の違いによって空間の雰囲気は違ってきます。V(ヴィー)はこの光のメリハリ度を数値化した指標です。

$$\text{Feu} \times \text{Ix}$$

$$\text{Feu} \times \text{V}$$

光の指標を組み合わせることで、より正確に質の高い照明設計を行う目安となります。

Philosophy (ハード)

4つのこだわり



光

照射面や発光面に意図しない光ムラ、光漏れをつくらない。また、器具の存在感をなくし照射される空間が主体となるグレアレス発想を追求。



デザイン

デザインの基本となる点・線・面を整理。建築のディティールをモチーフにし、部材感覚で同化するデザインを追求。



素材・品質

匠の技による手造り成形、長期にわたる優れた防水性能、落下防止における二重安全の考え方など、素材・品質を追求。



空間

屋内と屋外の思想の統一、建築モジュールから配光を考える、器具の連結による拡張性を備えるなど、空間への在り方を追求。

SmartArchiシリーズについて詳しくはWEBサイトをご覧ください。



以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。